



10月の学校経営 VISION



大志にいどみ 活気あふれる わが母校こそ わが誇り 地域に誇れる一流の吉岡中学校

よく学ぶ生徒（知）

心豊かな生徒（徳）

健康でたくましい生徒（体）

10月の学校経営の重点 ○前期のまとめ → 後期の展望、目標をもたせる。

10月の生徒指導重点目標

○生活の見直し ○学習意欲の向上 ○行事への真剣な取組 ○前期の反省とまとめ ○後期の組織作り
(指導内容) ロードレース大会、衣替え、学業指導、学習環境の整備、银杏祭(合唱コンクール)への取組

今月の留意点

1 後期の目標と具体的な手立てについての指導支援

(目標とする自分の姿をイメージさせ、実現するための手立てを考えさせる)

- ・前期を振り返らせ、前期に成長できたこと、続けられたことを確認し、生徒を褒め、認め自信をつけさせる。
- ・前期に出来なかったこと、続けられなかったことを確認し、目標を小刻みに設定させ、後期のスタートを切らせる。
- ・3年生には志望校に合格するための具体的な計画を立てさせる。
- ・職員は、自己評価シートの内容を確認し、学校経営、学年・学級経営、教科指導等の進捗状況を振り返り、後期の目標と計画を立てる。

自尊感情の醸成

2 新人体育大会市予選のまとめと県大会に向けての指導支援（過程を大切に作る）

- ・市予選の結果を謙虚に振り返り、チームとして個人としてできたこと・できなかったことの確認と冬場に向けて発揮できるよう精神面での指導支援を行う。
- ・特に2年生が上級生としての自覚をもつよう指導支援する。
- ・新チームとして試合・応援のルールやマナーを指導する。スキル教育
- ・学校から試合会場までの交通安全指導を徹底し、事故防止に努める。

吉中生としてのプライド

3 合唱コンクールに向けての指導支援（合唱を通して学級づくりを進める）

- ・合唱を通して、豊かな心の醸成を図る。
- ・リーダーを指導支援し、育てる。
- ・協力性やクラスのまとまりを育てるとともに、練習の大切さを学ばせ、生徒がやり遂げた時の達成感、喜びを味わうことができるよう指導支援する。
- ・結果にとらわれずその過程を評価し、取り組んだことが自信となり、次の活動につながるよう指導支援する。

所属の欲求の充足とフォロー

4 学期末の成績処理の確実な実施

- ・評価、評定については、その根拠を記録として残し、保護者からの問い合わせには誠意をもって対応する。
- ・成績関係の提出日は厳守する。
- ・学年内で複数の目で確認し、ミスを防ぐ。
- ・学級担任は、評定に関し、疑問が生じた場合は、速やかに教科担任に確認し、成績事務を進める。

説明責任を果たす